## 令和5年度 保健体育科(体育) 第3学年 シラバス

□ 日	<u> </u>	1			<u> </u>				価方	法	$\neg$
# 2			単一の日押	時		観点別学習状況の評価規準		実	ワート	記録	自
□ 1 1 1			単元の目標	間		知・技=知識及び技能 思=思考・判断・表現	テ	テ	クシー	・観	己評価
□ 1	1 4	_	白ヨの能力に適した調節がよって次		ļ		1	۲	,  -	察	ТІШІ
日本の作品に対しています。		ダンス	の運動を行い,感じをこめて踊ったり,みんなで楽しく踊ったりすることが	10	•	方を理解し、知識を身につけている。 自分の感じ方や工夫を率直に表現し、感じをこめて踊ったり、みんなでかか		0			
およっての対象の		(フォークダンス)	できるようにする。		思					0	
1					主					0	0
(場体がアルウ選定を		体つくり運動① 活に応じた課題をもって次の運動を行い、 体ほぐしをしたり、体力を高めたりすること		知	課題に応じた体つくり運動の構成の仕方を理解し、知識を身につけている。	(	0				
古の	5			4	· 技	自分の体力や生活に応じて,体力を合理的に高めるための運動ができる。	O	O			
注しません    日日の総力に選した課題を与って次の運動を作い、その技能を高め、数をしたります。   日日の総力に選した課題を与って次の運動を作い、その技能を高め、数をしたり、作力を使用した情報を与って次の運動を行い、その技能を高め、数をできるようにする。   日日の株に認るならた、自日の体力に選した地理を受ける。   日日の株に認るならた、自己の体力に選した地理を受ける。   日日の株に認るならた、自己の体力に選したが必要を受ける。   日日の株に認るならた、自己の体力に選したが必要を受ける。   日日の株に認るならた、自己の体力に選したが必要を受ける。   日日の株に認るならた、自己の体力に選したが必要を受ける。   日日の株に認るならた、自己の体力に選したが必要を受ける。   日日の株に認るならた、自己の体力に選したが必要を受ける。   日日の株に記した理解を与って次の運動を行い、大きの運動を行い、大きの運動を行い、大きの運動を行い、大きの運動を行い、大きの運動を行い、大きの運動を行い、大きの運動を行い、大きの運動を行い、大きの運動を行い、大きの変更を受ける。   日の機力に関する心得をする。   日の機力に関する心得をつて次の運動を行い、大きのな変更を対したが必要を対した。   日の機力に適した機関を行い、大きの表ができる。   日の総力に適した機関を行い、大きの表ができる。   日の総力に適した機関を行い、大きの表ができる。   日の総力に適した機関を行い、大きの表ができる。   日の総力に適した機関を行い、大きの表がといい、「他の本の表に対して関するといで、例如、「他の本の表に対して関するとができる。   日の総力に適した機関を行い、その技能を高め、数がよりにてきるようにする。   日の総力に適した機関を行い、その技能を高め、数がよりにてきるようにする。   日の総力に適した機関を行い、その技能を高め、数がよりにできるようにする。   日の総力に適した機関を行い、その技能を高め、数がよりにできるようにする。   日の総力に適した機関を行い、その技能を高め、数がよりにできるようにする。   日の総力に適した機関を行い、その技能を高め、数がよりにできるようにする。   日の総力に適した機関を行い、その技能を高め、20   日の総力に適した機関を行い、その技能を高め、20   日の総力に適した。   日の総力に適したが成りを表した。   日の総力に適した。   日の総力に適した。   日の総力に適した。   日の総力に適した。   日の総力に適した。   日の総力に適した。   日の総力に適した。   日の総力に適した。   日の総力に適した。   日の総からに対して対しる。   日の総力に適した。   日の総からに対して対しる。   日の総からに対して対しる。   日の総を身につけ、作成を生めたがあります。   日の総からに適した。   日の総を身につけ、作成を生めた。   日の総からに対して対した。   日の総からに対して対しる。   日の総からに対して対しる。   日の総からに対して対しる。   日の総がらに対してがあります。   日の総からに対して対しる。   日の総からに対して対しる。   日の総がらに対して対しる。   日の総がらに対して対しる。   日の総がらに対して対しる。   日の総がらに対して対しる。   日の総がらに対して対しる。   日の総がらに対して対しる。   日の総がらに対して対しる。   日の総がらに対して対しる。   日の総がらに対して対しる。   日のはがらに対しる。   日の総がらに対しる。   日のはがらに対しる。   日のはがらに対しる。					思		0		0	0	
禁止機性①					主				0	0	0
投入上の、部族を高めたりすることが できまたにする。   できまたにする。  できまたにする。  できまたにする。  できまたにする。  できまたにする。  できまたにする。  できまたにする。  できまたにする。  できまたにする。  できまたにする。  できまたにする。  できまたにする。  できまたになった。  できまたのできまたになった。  できまたのできまたになった。  できまたのできまた。  できまたいまた。  できまたいまた。  できまたいまた。  できまたいまた。  できまたいまた。  できまたいまた。  できまたいまた。  できまたいまたいまた。  できまたいまたいまた。  できまたいまたいまた。  できまたいまたいまたいまた。  できまたいまたいまたいまたいまたいまた。  できまたいまたいまたいまたいまたいまたいまたいまたいまたいまたいまたいまたいまたいま					知	方などを理解するとともに,競技や審判の仕方を理解し,知識を身につけて					
日本の			技したり, 記録を高めたりすることが		· 技	選択した陸上競技種目の特性に応じた技能を身につけるとともに、その技能	0	0			
日日の体に関心をもち、自日の体力   全生活に取じた課題をもって次の選   金色の作業のである。   日本の体の関連   10   10   10   10   10   10   10   1	6				思		0		0	0	
株一会の運動②					主				0	0	0
(ハードルモ・生)種類   1   1   1   1   1   1   1   1   1   1		はつくい運動の		0	知						
提供のような大会の機能を行う   日間からありやきまれて、実践をして、高いである。   日間からありやきまれて、		体ライが産動心		0	技						
本技①			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		思	いる。				0	
球技①					主	る。また,健康や安全に留意して運動をしようとする。				0	
技能と身につけ、作職を生かした 次防を展開してゲームができるように する。		球技①	た課題をもって次の運動を行い、そ		知•	理解するとともに,競技や審判の仕方を理解し,知識を身につけている。	0	0			
10		の技能を身ん 攻防を展開し			技	展開してゲームができる。					
大水の事故防止に関する心得を守り、健康・安全に留意して水泳ができるようにする。		(バレーボール)	する。		思	夫したり作戦を立てたりして,練習の仕方やゲームの仕方を工夫している。	0		0	0	Ш
水泳   か	7				主	する。			0	0	0
技   根		水泳 り、健康・安全に留意して水泳が	り,健康・安全に留意して水泳ができ	łc.	知•						
大泳の事故防止に関する心得を守り、健康・安全に留意して水泳をしようと   1			るようにする。		技						
主 する。   文化としてのスポーツの意義について理解できるようにする。   文化としてのスポーツの意義について理解できるようにする。   知   文化としてのスポーツの意義について理解できるようにする。   知   文化としてのスポーツの意義について、学習した知識を活用したり応用した   で理解できるようにする。   知   文化としてのスポーツの意義について、学習した知識を活用したり応用した   で   で   で   で   で   で   で   で   で					思	<b>→並小事体性山に阻力スと組む違い 健康、な今に原業して支急なした</b>					
文化としてのスポーツの意義   10					主	する。				0	
10				3	知•	文化としてのスポーツの意義について理解できるようにする。	0	0			
おりちることができるようにする。   京文化としてのスポーツの意義について、課題を解決するための活動などを適して、		ホーツの意義			技	N. S. C.					
10					思	りすることができるようにする。	0		0	0	
器械運動①		)			主	して、学習に自主的に取り組むことができるようにする。			0	0	0
11		器械運動①	の運動を行い、その技能を高め、技	8		技のできばえの確かめ方を理解し,知識を身につけている。 器械運動の特性に応じた技能を身につけるとともに,その技能を高めて運動	0	0			
11	12	(マット運動)			思	自分の能力に適した技を習得するための練習の仕方を工夫している。	$\circ$		0	0	П
自己の能力に適した課題をもって次の運動を行い、その技能を高め、競技したり、記録を高めたりすることができるようにする。					主	器械運動の特性に関心をもち、楽しさや喜びを味わえるように進んで取り組 もうとする。			0	0	0
上競技②					١.	選択した陸上競技種目の特性や学び方、技術の構造、合理的な練習の仕					П
12 (ハードル走・走り幅跳		陸上競技②	技したり、記録を高めたりすることが	10	•	いる。 選択した陸上競技種目の特性に応じた技能を身につけるとともに,その技能	0	0			
またりにあるように進んで取り組   主     を上競技の特性に関心をもち、楽しさや喜びを味わえるように進んで取り組   主   を上競技の特性に関心をもち、楽しさや喜びを味わえるように進んで取り組   主   を上競技の特性に関心をもち、楽しさや喜びを味わえるように進んで取り組   を		(ハードル走・走り幅跳				自分の能力に適した課題をもち、その解決を目指して、練習の仕方や競技					$\vdash \vdash$
# まするともに、競技や審判の仕方を理解し、知識を身につけている。 選択した球技種目の特性や学び方、技術の構造、合理的な練習の仕方を 理解するともに、競技や審判の仕方を理解し、知識を身につけている。 選択した球技種目の特性に応じた技能を身につけ、作戦を生かした 攻防を展開してゲームができるように する。      12		(L)			<u> </u>	陸上競技の特性に関心をもち、楽しさや喜びを味わえるように進んで取り組	$\cup$			0	
球技②   た課題をもって次の運動を行い、その技能を身につけ、作戦を生かしたでいる。			チームの課題や自己の能力に適し		<u> </u>	もうとする。			O	0	0
3 1 (ソフトボール) する。 思 チームの課題や、自分の能力に適した課題の解決を目指して、ルールを工 と 大したり作戦を立てたりして、練習の仕方やゲームの仕方を工夫している。 の		球技②	た課題をもって次の運動を行い, そ の技能を身につけ, 作戦を生かした	12		理解するとともに、競技や審判の仕方を理解し、知識を身につけている。	0	0			
		(ソフトボール)	2 10 1 = 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11		思		0		0	0	
					主	球技の特性に関心をもち、楽しさや喜びが味わえるように進んで取り組もうとする。			0	0	0

Ĭ		陸上競技③	自己の能力に適した課題をもって次 の運動を行い、その技能を高め、競 技したり、記録を高めたりすることが できるようにする。	6	知 • 技	選択した陸上競技種目の特性や学び方、技術の構造、合理的な練習の仕 方などを理解するとともに、競技や審判の仕方を理解し、知識を身につけて いる。 選択した陸上競技種目の特性に応じた技能を身につけるとともに、その技能 を高め、競技したり記録を高めたりすることができる。	0	0			
	2	(長距離走)			思	自分の能力に適した課題をもち,その解決を目指して,練習の仕方や競技 の仕方を工夫している。	0		0	0	
					主	陸上競技の特性に関心をもち、楽しさや喜びを味わえるように進んで取り組 もうとする。			0	0	0
	3	球技③	チームの課題や自己の能力に適し た課題をもって次の運動を行い、そ の技能を身につけ、作戦を生かした 攻防を展開してゲームができるように	12	知 • 技	選択した球技種目の特性や学び方,技術の構造,合理的な練習の仕方を理解するとともに,競技や審判の仕方を理解し、知識を身につけている。 選択した球技種目の特性に応じた技能を身につけ,作戦を生かした攻防を 展開してゲームができる。	0	0			
		(サッカー) する。		思	チームの課題や、自分の能力に適した課題の解決を目指して、ルールを工 夫したり作戦を立てたりして、練習の仕方やゲームの仕方を工夫している。	0		0	0		
					主	球技の特性に関心をもち、楽しさや喜びが味わえるように進んで取り組もうと する。			0	0	0
			総時数	89							

## 令和5年度 保健体育科(保健) 第3学年 シラバス

		単 元 名	単元の目標		ATT IN THE LAW STEEL IN SHEET AND THE LAW SHEET			評価方法				
期	月・週			問		<ul><li>観点別学習状況の評価規準</li><li>関=関心・意欲・態度 思=思考・判断</li><li>技=技能 知=知識・理解</li></ul>	定期テスト	実技テスト	ワークシート	記録・観察	自己評価	
1	7	健康と環境	<ul> <li>体には環境に対してある程度まで適応能力があること、快適で能率のよい生活を送るためには、温度、湿度、明るさを一定の範囲にする必要があること理解させる。</li> <li>飲料水や空気は、健康と密接な関係があることから、衛生的な基準に適合するよう管理する必要があることを理解させる。</li> </ul>	5	知・技	身体の適応能力,健康に密接にかかわる空気や飲料水の条件や,生活 に伴って生じる廃棄物の適切な処理などについて把握し,知識を身に つけている。	0					
					思	健康と環境について,自分の日常生活等を振り返り,問題点を見つけたり,解決の方法を選んだりしている。			0	0		
					主	健康と環境とのかかわりについて、自分の日常生活を振り返りながら、課題を見つけようとしたり、その解決方法を調べようとしたりする。			0	0	0	
2	11	11 健康と環境 は,衛 十分配	十分配慮し、環境を汚染しないように処理する必要があることを理解させる。  ・感染症は病原体が主な要因となって発生し、発生源をなくす、感染経路を遮断する、主体の抵抗	3	知 • 技	身体の適応能力、健康に密接にかかわる空気や飲料水の条件や、生活 に伴って生じる廃棄物の適切な処理などについて把握し、知識を身に つけている。	0					
					思	健康と環境について、自分の日常生活等を振り返り、問題点を見つけたり、解決の方法を選んだりしている。			0	0		
					主	健康と環境とのかかわりについて、自分の日常生活を振り返りながら、課題を見つけようとしたり、その解決方法を調べようとしたりする。			0	0	0	
		健康な生活と病 気の予防		8	知 • 技	健康の保持増進にかかわる生活習慣や喫煙,飲酒,薬物乱用の影響,および感染症などについて,科学的に理解し、日常生活の課題解決に役だつ知識を身につけている。	0					
3	1				思	健康の保持増進のために必要な生活行動や病気の予防について、自分の知識や日常生活等を振り返り、課題を見つけたり、文献の収集や資料分析などを通して、その解決の方法を選んだりしている。			0	0		
					主	健康の保持増進のために必要な生活行動や病気の予防について、自分の 日常生活を振り返りながら、課題を見つけようとしたり、その解決方法を調べ ようとしたりする。			0	0	0	
			総時数	16								